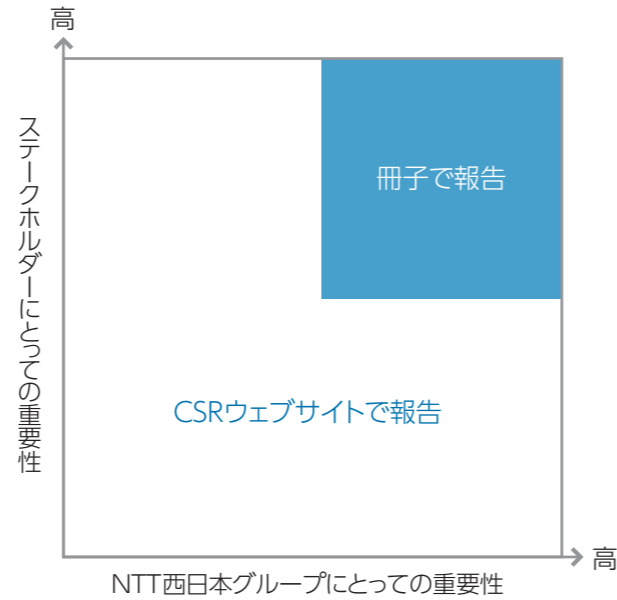


編集方針

本報告書は、NTT西日本グループにおける2014年度のCSRに関する取り組みをステークホルダーの皆さまへ報告することにより、NTT西日本グループのCSRについてご理解いただき、コミュニケーションの環を広げることを目的に発行しています。

掲載内容は、2010年に「今一度、CSR活動について考える」をキーワードに、新たなCSR活動の3つの柱「コンプライアンスの徹底」「安心・安全な社会づくり」「事業を通じた価値創造」を構築し、その3つの柱に沿って、ステークホルダーの皆さまにとって重要と思われる情報、NTT西日本グループがお伝えしたい情報を選定して報告しています。



参考にしたガイドライン

- GRI※「サステナビリティ・レポート・ガイドライン」3.1版
- 環境省「環境報告ガイドライン2012年版」

※GRI (Global Reporting Initiative の略)は、企業の「持続可能性報告書」の国際的なガイドラインを発行している国際的組織で、UNEP (国連環境計画)の公認協力機関。世界各国の企業、コンサルタント、NGO、会計士団体、事業者団体などのマルチステークホルダーが参画しています。

対象範囲

- 基本的にNTT西日本、NTT西日本グループ28社を対象とし、NTT西日本単体を示す場合は「NTT西日本」と表記しています。
- 対象範囲の異なる場合は個別に記載しています。

対象期間

- 2014年4月1日～2015年3月31日
- * 一部内容に2015年4月以降の活動を含みます。

次回発行予定

- 2016年10月

報告形態

本誌は、ステークホルダーの皆さまにとって重要と思われる情報、NTT西日本グループがお伝えしたい情報を選定し、環境への配慮から2014年度版の報告書(冊子版)より内容を厳選して掲載しています。

なお、誌面の都合上掲載できなかったさまざまな取り組みや詳細なデータなどは、できる限り詳しく報告できるようWebサイトで掲載しています。

CONTENTS



トップコミットメント 3

「新しい文化・ライフスタイルの創造」という夢を、私たちNTT西日本はパートナーとの協業でかなえていきます。

NTT西日本グループのCSR 5
 マネジメント 7

コンプライアンスの徹底 9

コンプライアンス推進 9
TOPICS 2014
 ～情報セキュリティ啓発期間～
 全社員から「情報セキュリティ標語」を募集
 代表31作品で「日めくりカレンダー」を作成 10

安心・安全な社会づくり 11

お客さま・地域社会の安心・安全確保 11
TOPICS 2014
 サイバー攻撃を未然防止する取り組みを推進 12
 南海トラフ巨大地震を想定した総合防災訓練を実施 14
 社員の安心・安全確保 17
TOPICS 2014
 九州地域での
 「平成26年度 安全推進大会&SKYフォーラム」 18

事業を通じた価値創造 19

お客さまに対する価値創造 19
TOPICS 2014
 「光BOX+」を利用した和東町への
 「茶源郷行政情報配信システム」の導入 20
 地球環境に対する価値創造 21
TOPICS 2014
 「アダプト制度」を利用した福岡県糸島市における
 「みどりいっぱいプロジェクト」活動について 24
 地域社会に対する価値創造 25
 社員に対する価値創造 27
TOPICS 2014
 個人の能力を最大限発揮することで
 企業と個人の価値創造を実現する
 九州事業本部「価値向上委員会 VIC」 28

NTT西日本の会社概要 29
 NTT西日本のホームページに
 掲載している主なCSR関連情報 30

